

WING NEWS

HONDA FLYING CLUB



HONDA FLYING SCHOOL

1993. JUN



Sopwith Pup

Great Britain 1916

Type : Single-seat fighter.

Powerplant : One Le Rhône or Clerget engine rated at 180hp or Gnome rated at 100hp.

Dimensions : Wing span 8.08m; length 5.88m; height 2.87m; wing area 25.64 m²

Weights : Empty (Le Rhône) 357kg, (Gnome) 388kg; loaded (Le Rhône) 556 kg, (Gnome) 588 kg

Performance : Maximum speed (Le Rhône) 179.5Kph, (Gnome) 177Kph;

120

イベントもりだくさん

ゴールデンウィーク

GWは家族そろって ホンダエアポートへ



前号のウィングニュースに同封しご案内しましたように、今年のゴールデンウィークは一味も二味も違う企画で、多勢のクラブ会員の方とご家族の方に楽しんでいただけたようです。

5月2日～5日の4日間に来場された会員とご家族はのべ約120名。目玉企画のバーベキュー大会とフライトシミュレーターで、お父さんの株も上がったかな？



フライトシミュレーターに熱中！

当クラブ企画に賛同して、ワールド航空貿易(株)さんより無償提供いただきました計器飛行トレーナー「PRO」。コントロールホイール、ラダーもついた本格的シミュレーターは連日超人気で、インストラクターの方も休むひまもないほど。大宮NDBからR/W32へストレートインアプローチをトライしてみましたが、無事着陸できた方は3割ほどだそうです。中には、自宅に置いて特訓しようと、ひそかにパンフレットをもらっていく人も。

食べほうだいのバーベキュー会場

クラブハウスわきにクラブ専用テントを張り、クラブ員の方ならどなたでもOKというバーベキュー会場を設置、連日大盛況でした。知らない会員同士でも食べながらなら会話ははずむというもの。毎年の行事に加える予定です。



体験搭乗「ロビンソンR22」

いよいよクラブへヘリコプターも導入したことは先号でご案内しましたが、おひろめをかねて体験搭乗会を行いました。思いがけず、希望が多く、海老原教官はうれしいひめい。ロビンソンを操縦してみたい方は、どんどんお申し出下さい。



第3回ディモナコンペ



今年で3回目をむかえたディモナコンペですが、今一つ条件に恵まれず、昨年のような記録は出ませんでした。しかし、お子さんを右席に乗せて、家族サービスとばかり無欲でトライした小澤さんが、18分滞空、獲得500feetで優勝。参加者の絶賛をあげていました。

コングラッチュレーション

教官からひとこと

●実地試験合格



●伊香賀一彦さん（事業用操縦士）

平成5年4月8日 JA4025 山口試験官

おめでとう ございました。

名実ともにプロとして発展されるよう今後の研鑽をお祈りします。
(三宅教官より)



●佐々木謙さん（単発限定変更（事業用））

平成5年4月9日 JA4025 石原試験官

C172は軽くて思い通りに動かないので、今までの自分の経験は何だったのかと悩まれたことと思います。航空界から去られるのは惜しいと思いますが、ホンダでの訓練を忘れないで下さい。お元気で。(石戸教官より)

●（自家用操縦士）

平成5年5月11日 JA3996 油谷試験官

本人たつての希望でとく名ではありますが、大合格おめでとうございます。少々ポカミスはありましたが、安心して見ていただける試験でした。まじめな努力が功を奏したのでしょう。次は事業用とのこと。また気をひきしめて前進あるのみです。いっしょにかんばりましょうネ。
(浦松教官より)

●ファーストソロ



●泉崎直之さん 平成5年4月25日 JA3996

日本での初ソロお目出とうございます。風向が不安定で離陸と同時にR/Wチェンジ、不安だったと思いますが、落ち着いた操作でした。これからも天候の急変といったことがあると思います。あわてず基本を忘れないようがんばって下さい。
(石戸教官より)



●望月清さん 平成5年5月3日 JA3937

ソロ前で足踏み状態、しかも1ヶ月のブランクでしたが、安定した離着陸でした。何かふっきれたのではないかと思います。今後も今日のようなことがあるかと思いますがあせらず一步一步前進して下さい。順調に伸びています。
(石戸教官より)

航空気象通報式の変更について I

平成5年7月1日より航空気象通報式が変更されます。変更点のいくつかを2回にわたってご紹介します。尚、資料を御希望の方はお申し出下さい。

本通報式の解説について

- ①旧：定時航空実況気象通報式→新：航空定時観測気象報 (METAR)
指定特別航空実況気象通報式→航空特別観測気象報 (SPESI)
- ②変化傾向はBECMG (旧GRADU) かTEMPOで報じる。
(RAPID、INTERはなくなる)
- ③通報の順序は、RJAAの場合TRENDが国内記事の前にくる。

METAR 国内記事 第2種飛行場予報

METAR 第3種飛行場予報 国内記事

METAR、SPESIについて

現在天気は、必要に応じて強度、特性を付して略語を用いて表す。

+SHRA (強いしゅう雨性の雨)...

雲は次のように報じられる。

SCT (scattered : 散在している) ... 雲量1 ~ 4 オクタス

BKN (broken : 隙間あり) ... 5 ~ 7 オクタス

OVC (overcast : 全天を覆う) ... 8 オクタス

又、雲がなくかつCAVOKでない時は略語SKCを報じる

雲の群は3群まで。ただし重要な対流雲を観測した場合4群を報じることができる。(積乱雲CB及び雄大積雲TCU)

CAVOKの定義

- ①視程10km以上
- ②雲：1500m (5000ft) 未満又は最低扇形別高度の最大値のいずれか高い値未満に雲がなく、かつ重要な対流雲がない。
- ③天気：降水、雷電、砂じんあらし、地霧、低い風じん、または低い地ふぶきがない。

最低扇形別高度は次のように定義されている。...飛行場を中心とした半径46km (25NM) の円内の部分に含まれる区域に所在する全ての障害物件から、平野部については300m (1000ft)、山岳部については600m (2000ft) 垂直間隔をもって設定した緊急時用の最低高度。



●平成5年度会費納入のお願い

平成5年度の年会費につきまして、ホンダオリエントカードに加入していない現金会員のお客様で、未だ納入をお済みでない方は、〆切日を過ぎています。至急、桶川、調布の各受付までご持参くださるか、下記銀行宛振込にてお支払い下さいませ。

担当 小森谷

さくら銀行 桶川支店 普通口座 0100498 本田航空株式会社

●試験のお知らせ

学科試験（自家用・事業用操縦士）

試験日 8/29（日）

申請期間 5/31～6/25

航空無線通信士

試験日 8/4（水）（電気通信術 8/4～8/6）

申請期間 6/1～6/21

●航空従事者学科試験の変更について

①学科試験申請書類 「航空従事者学科試験整理票等」の様式が変わりました。旧様式は使用できなくなります。

②学科試験の免除期間が、「合格通知のあった日から2年」に変更されました。

上記の適用は、平成5年8月期の学科試験を受けた人からになります。免除期間については2年以内であれば、実地試験が不合格の場合でも実地試験を再申請できるということになります。改正前は申請締切日より2年だったものが、改正後は結果通知日から2年に変更されました。

●クラブ総会から。

5/16 16:00～クラブ総会で以下のことが決定しました。

- 1) 平成4年度フライングクラブ会計、平成5年度クラブ特別会計予算案、平成5年度行事計画が報告され、承認されました。
- 2) 飛行場内立入許可証の作成……製作は本田航空が行います。写真（2.4×3cm）を受け付け次第、作成し、お渡しします。
- 3) クラブ費でポラロイドカメラを購入しました。許可証用の写真を忘れた方には2枚500



円で撮影します。

4) クラブ帽子を新たに作成中です。クラブ員の方へは無料配布となります。完成次第またご紹介します。

5) クラブ理事の変更

山本副会長のご希望により、副会長を辞任（理事へ就任）かわって、水野氏が副会長へ就任となりました。山本副会長永いあいだごくろうさまでした。

6) ヘリコプタースクールの訓練開始

耐空検査終了後7月よりヘリコプター（ロビンソンR-22）の訓練を開始します。訓練料金は時間当たり69,000円です。教官は海老原。尚、PICによるアウトバウンドの貸し出しは当面制限させて頂きます。毎週土日に、体験飛行（最低飛行時間は20分間）も行っていますのでちょっとやってみようかなという方は受付までお気軽に。

●MINI GALLERY

クラブルーム改装後、毎号WING NEWS の表紙の絵を描いて頂いている板橋さんのご協力によりMINI GALLERYを開設します。WING NEWS はふた月に1回の発行ですので約2ヶ月交替で、表紙に使われた絵の印刷が終了後新しい絵に変わります。お楽しみ下さい。



●NOTAM

①成田TERMINAL CONTROL AREA の高度の変更…AIR RAC1-2-29 参照

②松本空港は、工事のため、次の通り運用制限が実施されます。

平成6年7月下旬（正確な日時はノータムRJAFにより通知される）まで、全期間に渡って滑走路が閉鎖又は短縮（有効滑走路長は30m）されます。

/新/入/会/員/紹/介

フライングスクール

No.5610 山本 昭さん
No.5611 宮沢 和宏さん
No.5612 井上 徹さん

フライングクラブ

No.1874 野岸 隆さん
No.1875 小嶋 正一郎さん
No.1876 関根 和彦さん
No.1877 大室 崇雄さん
No.1878 服部 浩行さん

航空会館 探訪



本田航空は、スクール生を対象として東京と桶川の2ヶ所の会場で学科講習を行っています。東京の方の講習会会場は昨年7月より新橋にある「航空会館」6階の研修室を借りています。既に多数のスクール生にご利用頂いていますが、新橋駅から徒歩5分という便利さの上、講習会場とおなじフロアの6階には調べ物に最適の「航空図書館」、又、一歩外に出れば書籍・小物等の揃う「航空デパートホーブン」がすぐ近くに 있습니다。研修室の定員は25名、本田航空ではできるだけたくさんの方に利用していただきたいと考えています。そこで、今回は航空会館内の施設についてご紹介します。

▶航空会館全景



▼航空図書館



航空会館は、財団法人日本航空協会が運営しています。協会は大正2年、(財)帝国飛行協会として発足したのが始まりで、航空会館は昭和53年に老朽化した飛行館を除却した跡地に新築されたものです。航空会館内の施設には協会の運営する「航空クラブ」の会員とかならなければ利用できないサロン、レストラン等の施設も有りますが、会館の約3分の2のスペースは貸しビルとしてテナントが入居しており、1階の喫茶店、8階のレストラン、6階の歯科医等は一般の方でも利用することができます。他に、パイロットとして一度は訪れてみたい?のが9階屋上にある航空神社。航空神社は8階レストランの奥にある段階

を登って行くのですが、取材当日、ドアを開けると外は眩しい青空が広がっていました。屋上には貸会議室と航空神社が隣合わせに立っています。ビルの谷間にちょこんと位置している神社は何か不思議な感じがします。因みに、この神社のお守りは同じ9階の航空協会事務室で300円で売っているのので欲しい方はそちらでどうぞ。



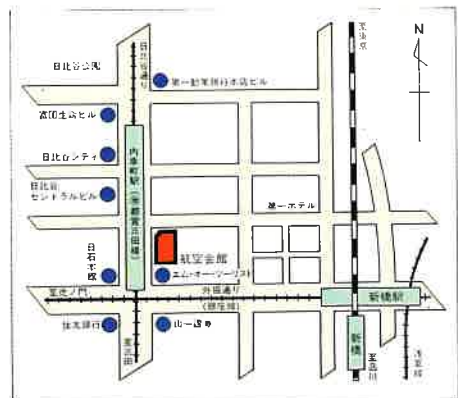
▲航空神社

◀屋上 貸会議室

次に6階に行くと年間10,000人が利用するといわれる航空図書館があります。この図書館は国内唯一の航空専門のもので、蔵書は書籍約8,000冊、雑誌約230種類に及んでいます。航空・宇宙工学、気象等からパラシュート、マイクロライトなどスカイスポーツに関するもの、事典、統計に到るまで幅広く収蔵しており、一般の人の手に入りにくい社内報だとか会誌、外国の雑誌なども配架されています。これらは入館手をすれば無料で閲覧できます。(館外貸し出しは有料登録制)。休館日は日曜・祝祭日、第4月曜日と10月1日、年末年始、特別整理期間となっています。平日ならば午後6時まで(土曜日は～4時)開館しているので、学科講習前に少し早目にきて雑誌など読んでいいかもしれません。

航空会館には以上のような施設がありますが、航空協会としては他に「航空宇宙年鑑」等書籍の出版、一般の人を対象としたセミナー、講演会の開催、スカイ・レジャー・ジャパンの開催、関宿滑空場の運営、航空に関する調査研究等を行っています。又、FAI(国際航空連盟)の日本国内における代行をしており、航空・宇宙飛行に関する世界記録・日本記録の公認もしています。

航空会館の周りには日本家用操縦士会(会員募集中)、日本婦人航空協会等もあるので機会があれば尋ねてみて下さい。





福島空港(RJSF)レポート

荒川 洗治

'93.4.17、パーミッションはライン終了後の15:20Z。時間的に那須や八溝山付近のWxの安定性が気になる。14:30、桶川駅90°カット、教官・伊藤、操縦・上石、パッセンジャー兼レポーター、カメラマン・尾寄、荒川の4名でスタート、コースは白河経由。



フライトプランのOTHER INFORMATIONには、REQ T&G 2 TIMES AT RJSF、NOTE/REP/NASUと報告してある。気になった那須のWxは5500ftで遠方はCuぎみ、視程7km。東京インフォメーションとコンタクトし、福島空港のWxをもらい、那須のWxを報告する。

白河から変針、福島VOR (FKE) にRADIAL252° TO THE STATIONでトラッキングする。中通り地方といえど1000ftちかくある小さな丘が多く、RJSFは始めて行く人には見つけづらい。遂にRJSFインサイト。“ACTIV RWY19 REPORT BASE”のインフォメーション、“RIGHT TRAFFIC RWY19 RPT BASE”。ELEV.1220ft+800ft=2000ftでダウンウィンドを進む。“FUKUSHIMA RDO JA4025 TURNING BASE RWY19 T&G” “JA4025 FUKUSHIMA RDO RGR RWY IS CLEAR” ファイナルターン1650ftで進入。ランウェイエンドの崖による気流の乱れと、ランウェイの広さで高起こしぎみ。3回目フルストップ。前2回のインフォを活かしナイスランディング15:40。パーキングには他に小型機2機、オープン間もない福島空港デッキには100人近いギャラリーが我が本田の福島出身の偉人、伊藤、上石両氏を出迎え?た。

1hr程度の空港事務所での料金処理、喜多方ラーメン賞味、お土産購入の後16:40航空局出張所に入る。Wxブリーフィングルーム、プラン受付に回り、我がWING NEWSを届け御指導お願い。17:00 TAKE OFFでフライトプランを提出する。

操縦を荒川に交代。17:05“JA4025 REQ DEPARTURE INFORMATION 1TIME T&G” “RWY19 WIND 150°AT 05 QNH 29.62”アクティブをタクシーダウン。“FUKUSHIMA RADIO JA4025 TAKE OFF RWY19 FOR T&G” “JA4025 FUKUSHIMA RADIO RWY IS CLEAR RPT BASE” 2000ft でライトパターン。“FUKUSHIMA TWR ??? JA4025 TURNING BASE T&G.AFTER T&G STRAIGHT OUT DEPARTURE” “JA4025 FUKUSHIMA RDO RGR REPORT 5

MILES” ストレートアウト後、4500ftにクライム、195°でNDB(GO)太子にインバウンド。太子17:55にヒット後変針、東京インフォメーション、桶川アドバイザリーにレポート。18:15曇天にランウェイライトとVASISに迎えられ我がホンダ空港にランディング。フライトプランクローズ18:25。

生地着陸体験記

上石 智通



平成5年3月20日、東北地方で唯一空港の無かった福島県に飛行場が開港しました。福島県のほぼ中央、須賀川市の南東5NMに位置し、全長2000m、幅45mの第3種空港です。本田APからの距離85NM。NAVトレーニングとしては1時間程の丁度良い距離です。

当初、3月20日の開港日にNAVを計画したのですがパーミッションが取れず断念。4月17日再度計画し、空港事務所に空港施設使用届を提出し、15:00~17:00の“駐機OK”が出ました。

さて当日、伊藤教官、クラブ員の尾崎さん、スクールの荒川さん、そして私の4人は14:20分、JA4025で本田APをTAKE OFF、白河経由でRJSFへ向かいました。ところが宇都宮をすぎたあたりから天候が悪化、AEISへコンタクトすると、那須付近にレーダーエコー、その直後の雨。心配した雨も白河ではおさまり、福島RDOへポジションレポート、いよいよ降下開始です。RJSFはRWY01にILSが設置されている為 教官の模擬レーダー誘導でILSでアプローチする事とし、“TURN RIGHT HDG 090”途中ガタガタと機体は揺れながら、更に“TURN LEFT HDG 010”。ILSのパスに乗ると前方にうっすらとRUNWAYが見えてきました。ところが残念な事にここで“RUNWAY CHANGE19. REPORT DOWNWIND”との指示。DOWNWINDに入ると右手にCAB、空港事務所、そしてRUNWAYがくっきりと見えます。本田APの600mに比べると、やはり大きい一言です。教官はしきりにウィングニュースの写真を撮っている様ですが、やはり操縦が心配そうです。2回のTGL、そしてFULL STOP、無事到着です。途中、RUNWAYからランプへ向かってタキシングしていると、2Fの展望台から、“ピカッ”“ピカッ”と閃光。更に近づくとおびただしい人影が?もうラインの便はすべて終了しているのにといいながら着陸料の支払いを済ませる



と、次はなんといっても腹ごしらえです。空港ビルの2Fにはレストラン、喫茶があって、ここで食事ができます。尾嵯さんからの「ごちそうしますよ」の一言で伊藤教官はもうニコニコ。今日のメニューは喜多方ラーメン。

汗をかきながらおいしそうにチャーシューメンを食べる伊藤教官。尾嵯さんごちそうさまでした！

それにしても空港ビル内に人が多いのにビックリしました。もう本日の便はないのに？ レストラン、売店、待合室にまで。ここは空港というよりも福島県の観光地、各所の1つなのかもしれません。そういう私、そして伊藤教官も福島県出身者です。

ホンダフライングクラブ ロングナビゲーションツアー **参加者募集中!**

今回で13回を数える募集となりました。福島APも開港したことで、参考の飛行ルート以外に行きたい飛行場があれば、どんどんお申し出下さい。

●期日 7月17日(土)

☆悪天の場合は順延いたします。

●参加対象者 原則として飛行機ライセンス者

●申し込み要領 電話または口頭にて飛行機運航部へご連絡下さい。先着3名様まで。定員に満たない場合はキャンセルさせていただくこともありますのでご了承下さい。

●飛行ルート ルート1 / 本田AP—RJNN—RJSN—本田AP

(参考) 2 / 本田AP—RJTH—RJNN—本田AP

3 / 本田AP—RJSS—RJSN—本田AP

☆ルートは参加者の方の希望等を考慮して決定します。また、天候により予定コースを変更することがあります。

●清算 1レグ毎に交代で操縦し、機長席に座った時間の清算とします。

USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています (敬称略)

7 月中に切れる方

石田 良達	H5.7.11	藤塚 勝吉	H5.7.13
井上 太一	H5.7.18	本多 滋行	H5.7.7
宇梶 栄	H5.7.14	宮崎 正	H5.7.9
内海 工	H5.7.9	水谷 正洋	H5.7.9
門脇伊佐也	H5.7.24		
小西 龍郎	H5.7.30		
沢田 長吉	H5.7.10		
杉田 勇	H5.7.22		
関根 豊一	H5.7.18		
泉水 薫夫	H5.7.16		
徳間 順一	H5.7.24		
當麻 五郎	H5.7.29		
比留間孝佳	H5.7.12		

8 月中に切れる方

新井 通久	H5.8.8
河合 秀晃	H5.8.27
河本 琢哉	H5.8.19
五味由美子	H5.8.19
田浦 忠彦	H5.8.24
土志田昭二	H5.8.1
西方 秀寛	H5.8.6
春名 和子	H5.8.23
林辺 信雄	H5.8.19

申請に必要なもの

住民票	1 通
練習許可申請書	1 通
写真 (インスタントは不可) 3.5cm×4.5cm	2 枚
印鑑 (シャチハタ不可)	
申請諸費用	3,000 円

◎身体検査の受診場所 (事前連絡が必要です。)

宮入内科 (有楽町交通会館)	03-3211-4845
健康管理センター (浜松町貿易センタービル)	03-3435-5702
国際空港診療所 (羽田空港出発ロビー)	03-3747-7755

【個人で操縦練習許可書をお取りになった方へのお願い】

個人で操縦練習許可書の申請を行っているスクールの方は、管制区内での操縦練習の許可申請で個人の練習許可番号及び有効期限が必要となりますので、是非お早目に本田航空、飛行機運航部まで御連絡下さい。 TEL 0492-99-1141

⑨申請書の住所は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さずに書いて下さい。

学 科 講 習

■ 8月期より学科試験の制度が一部変更となりました。詳しくはP5をご覧ください。

■ ①コースに米られる方は、できるだけ事前に「新自家用操縦士学科試験問題集」で関連する問題を解いてきてください。

7 月		
日付	科 目	教室
2日(金)	① 航 法—A	東京
4日(日)	通 信—2	桶川
8日(木)	気 象—2	桶川
9日(金)	① 工 学—A	東京
11日(日)	☆運航一般—4	桶川
16日(金)	① 気 象—A	東京
18日(日)	工 学—3	桶川
21日(水)	☆空中操作—4	桶川
23日(金)	① 法 規—A	東京
25日(日)	☆航 法—5	桶川
30日(金)	① 航 法—B	東京

8 月		
日付	科 目	教室
1日(日)	法 規—3	桶川
6日(金)	① 通 信—A	東京
8日(日)	☆運航一般—1	桶川
10日(火)	① 工 学—B	東京
18日(水)	☆空中操作—1	桶川
20日(金)	① 気 象—B	東京
22日(日)	☆ 航 法—6	桶川
26日(木)	工 学—4	桶川
27日(金)	① 航 法—C	東京

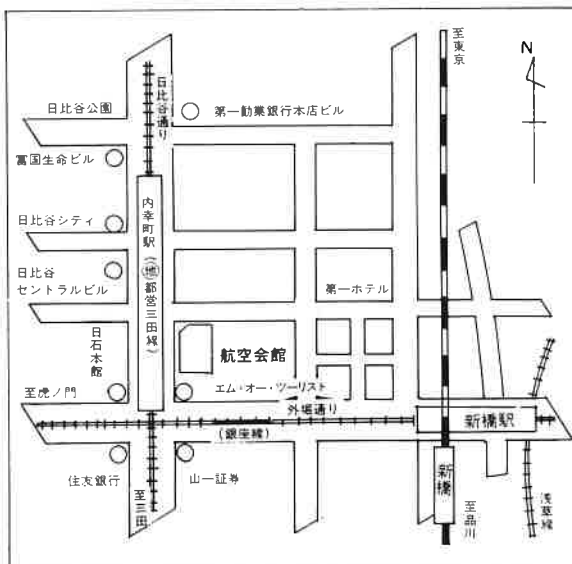
講習時間 日曜日/15:00~18:00

その他/18:00~21:00

※①マークは学科試験対策コースです。
☆マークは飛行教官が実施する予定です。
東京：航空会館(新橋)

※東京での講習会に出席される方は、
当日午後3時までには0492-99-1141
までご連絡下さい。ご連絡のない場
合は休講とさせていただきます。

航空会館交通案内図



〒105 東京都港区新橋1丁目18番1号
電 話 (03)3501-1272(代表)
F A X (03)3591-7 7 8 9

クラブ員の皆様へ

■アンケートに御協力いただきまして有難うございました。5月末日に薄謝をお送りしましたのでお納め下さい。

尚、2週間程過ぎてもお手元に届かない場合はお手数ですが本田航空受付までご連絡ください。

ウィングニュース 120号

発行者／埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

ホンダフライングクラブ事務局

Tel 0492-99-1111(代) 〒350-01

表示イラスト／板橋 繁男

HONDA
FLYING CLUB